

内視鏡的胃粘膜剥離術(胃ESD)で入院された方へ		入院診療計画書		患者番号: 患者氏名:		様
日付	治療前日	治療当日		治療後1日目	治療後2日目～5日目	
		治療前	治療後			
目 標	・治療の注意点について理解できる	・治療の注意点について理解できる	・指示の安静を守る ・腹痛や吐き気の症状がみられた時には医師や看護師に伝えることができる	・腹痛や吐き気の症状がみられた時には医師や看護師に伝えることができる	・腹痛がなく食事摂取できる ・退院後の生活の注意点について理解できる	
内服	・中止を指示された薬を除いて、いつも服用している薬はのんでください	・許可のある薬は朝6時に内服してください ・医師の指示に従ってください		・薬は医師の許可が出たら中止薬以外を内服してください	・通常どおり内服してください ・中止を指示された薬の再開に関しては医師の指示に従ってください	
注射		・午前中に右手に点滴の針を入れます ・午前中から点滴をゆっくりと開始します	・点滴があります	・点滴があります 	・術後3日目まで点滴があります	
検査				・朝、採血があります	・治療後4日目に採血があります	
処置		・治療にでる前に義歯や眼鏡などの金属類や湿布などの貼付剤ははずしてください ・ボタンのついたシャツやパジャマは着がえていただきます ・弾性ストッキングを着用します	・病室に戻ったら、酸素吸入、心電図モニター、酸素モニターをつけます ・時間毎に体温・脈拍・血圧を測ります	・酸素吸入を中止します ・医師回診後、許可あれば心電図モニター、弾性ストッキングを外します		
食事	・夕食は食べれます ・夜9時以降は飲んだり、食べたりできません	・飲んだり食べたりできません 	・飲んだり食べたりすることはできません	・医師許可後、水分(水・お茶)が摂取できます 	・治療2日目:流動食 ・治療3日目:3分粥 ・治療4日目:5分粥 ・治療5日目:軟飯 	
活動	・制限は特にありません	・制限は特にありません	・ベッド上安静です	・尿の管を抜いたらトイレ歩行できます ・室内安静です ・ふらつく場合はナースコールを押してください	・治療2日目より棟内フリーです 	
排泄	・制限は特にありません	・尿の管を入れ、オムツを装着します	・薬の影響でふらつきが強い状態です ・トイレは看護師と一緒にいきますのでナースコールを押してください	・許可がでましたら尿の管を抜きます		
清潔	・許可がある方は入浴できます			・身体を拭きます	・治療4日目よりシャワー浴ができます	
説明	・同意書を提出して下さい ・オムツを1枚用意してください	・ご家族の方が待機される場合は、内視鏡室にてお待ちください			・治療4日目に栄養指導があります ・問題がなければ治療5日目に退院予定です	
※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかない事もありますのでご了承ください。						
主治医名		担当医名		主治医以外の担当者:看護師		
管理栄養士		栄養管理の必要性 有り		リハビリ担当:		
上記について説明を受けました		署名		ご本人以外の場合患者様とのご関係()		